

## 【福島第一原子力発電所でご取材される方】

### 1. 「福島第一原子力発電所」における黙祷ならびに役員訓示に関するご取材

(1) 日時：2016年3月11日（金）午後2時20分頃～午後3時20分頃

- ・受付は「Jヴィレッジ センターハウス」エントランス内で、午前11時から開始する予定です。正午12時までにお越しくください。（午後5時Jヴィレッジにて解散予定）

(2) 集合場所：Jヴィレッジ センターハウス

ふくしまけんふたばぐんならはまちおおあぎやまだ おかあざうつくしもり ほん  
福島県双葉郡檜葉町大字山田岡字美シ森8番

- ・別紙3「Jヴィレッジ アクセスマップ」をご参照ください。

(3) ご取材内容

- 地震発生時刻の午後2時46分に当社役員・社員が黙祷を捧げます。
- 福島第一原子力発電所「免震重要棟 緊急時対策本部」において当社役員が社員へ訓示を行います。
  - ・代表執行役社長 廣瀬 直己
  - ・福島復興本社代表 石崎 芳行
- 役員訓示終了後、「会議室」にて、代表執行役社長の廣瀬 直己、復興本社代表の石崎 芳行、プレジデントの増田 尚宏がぶら下がり取材をお受けいたします。（午後3時10分頃を予定）

(4) 対象報道機関

1) 新聞社、通信社

- ・代表スチール1名

対象メディア：朝日新聞、産経新聞、東京新聞、日経新聞、毎日新聞、読売新聞、共同通信、時事通信、電気新聞

2) 福島県地元紙他

- ・代表スチール1名

対象メディア：福島県政記者クラブ（福島民報、福島民友、河北新報）

いわき記者クラブ・いわき記者会から1社

東京電力原子力発電所立地地域のメディア

（東奥日報、新潟日報）

3) テレビ局

- ・代表カメラ1名・音声1名

対象メディア：NHK、日本テレビ、テレビ朝日、TBS、テレビ東京、フジテレビ

4) テレビ局（福島系列局）

- ・代表カメラ1名・音声1名

対象メディア：福島県政記者クラブ

(福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島)

5) 雑誌メディア

- ・代表スチール1名

対象メディア：日本雑誌協会所属社1社

その他雑誌社1社（東日本大震災以降以降、本日まで、東京電力本社記者会見に参加実績がある雑誌社）

6) インターネットメディア

- ・代表カメラ1名・音声1名

対象メディア：IWJ、ニコニコ動画

7) フリーランス

- ・以下の条件を全て満たす方1名

- ① 東日本大震災以降、本日まで、東京電力本社記者会見に参加実績がある方。
- ② 東日本大震災以降、以下の団体の媒体に福島第一原子力発電所事故に関する署名記事が掲載されたことがある方。または、福島第一原子力発電所事故に関する出版物の刊行実績がある方。

[日本新聞協会、日本専門新聞協会、日本地方新聞協会、日本民間放送連盟、日本雑誌協会、日本インターネット報道協会]

その他雑誌社、フリーランスの方におかれましては、募集枠以上のお申し込みがあった場合は抽選とさせていただきます。抽選は3月7日(月)午前中に当社本社で行います。お申し込みいただいた方には、当社にて参加条件を確認した後に抽選の有無についてご連絡いたします。抽選には、原則、取材申込者本人がご参加ください。

(5) その他（ご留意いただきたい事項）

以下の事項に同意いただいた上で、<別紙 1（ご取材をご希望される方全員）および別紙 2（福島第一原子力発電所でご取材を希望される方のみ）>「取材申込書」によりお申し込みください。

- 1) 発電所入構の際、顔写真付きの本人確認書類（自動車運転免許証、パスポート、写真付き住民基本台帳カード、外国人登録証明書もしくは在留カード）が必要となりますので、必ず持参ください。持参いただけない場合、入構できません。
- 2) 免震重要棟内での撮影は指定させていただいた所定の場所（緊急時対策本部および会議室）でのみお願いいたします。その他での撮影はご遠慮願います。
- 3) 核物質防護上、また、持ち込み・持ち出し時の時間等に鑑み、持ち物については、必要最低限の物品のみとさせていただきます。代表スチールカメラ・代表ムービーカメラ・音声の必要最小限の機材を除き、ペン、ノート、ICレコーダー、空間線量計および個人線量計以外の物の持ち込みは認められません（各人のカメラおよびバッグ、三脚の構内持ち込みは不可）。  
なお、事前に申請されていないカメラ等の物品を構内に持ち込んだ際は、確認した時点で本取材を中止していただきます。  
携帯電話（カメラ機能付き含む）は、発電所構内に持ち込むことはできません。  
また、テレビカメラ用のワイヤレスマイクも持ち込むことはできません。
- 4) 特段の服装・装備をお持ちいただく必要はありませんが、当日は必ず長袖、長ズボンにてお越しくください。
- 5) 撮影場所は指定させていただきます。それ以外の場所での撮影はご遠慮ください。今回は、入退域管理施設から免震重要棟間をバス移動される際の撮影をお控えください。
- 6) 集合時間は厳守してください。遅刻した場合は本取材に参加いただけません。
- 7) Jヴィレッジ内では、携帯電話（docomo、au、softbank）が使用可能です。その他のインターネット環境（Wi-Fi、光回線など）は利用できませんのでご注意ください。
- 8) Jヴィレッジ内への中継車の配備については、各社 1 台のみ駐車可能です。車両配備の照会および手続き案内については、別途、当社からテレビカメラ社の登録者の方へ連絡いたします。また、事前申込みのない車の駐車については固くお断りさせていただきます。
- 9) その他、ご取材中は当社事務局の指示に従ってください。
- 10) 免震重要棟内でのご取材については、諸事情により予定を変更させていただくこともありますので、ご了承ください。